

都道府県名：愛知県

【経営の概要】

ハウスマカンにおける重油使用量は多く、平成 18 年度は 26.3kl/10a であった。平成 20 年度は三重被覆の実施や廃熱回収機の導入等の省エネ対策により 20kl/10a と少なくなったが、重油価格高騰が激しく、農家の経営を圧迫している。

【対策の内容】

ハウスマカンから重油使用量の少ない「せとか」「不知火」等の中晩柑品種への転換を図る。

【対策の実践効果】

「せとか」の少加温栽培

	取組前 (A)	取組後 (B)	B / A
燃料の種類と使用量	A 重油： 20kl/10a	A 重油： 3 kl/10a	15 %
加温に係る燃料経費①	200 万円/10a	30 万円/10a	—
対策に係る追加費用②	—	0 円/10a	—
① + ②	200 万円/10a	30 万円/10a	15 %

「不知火」の屋根掛け栽培

	取組前 (A)	取組後 (B)	B / A
燃料の種類と使用量	A 重油： 20kl/10a	A 重油： 0 kl/10a	0 %
加温に係る燃料経費①	200 万円/10a	0 万円/10a	—
対策に係る追加費用②	—	0 円/10a	—
① + ②	200 万円/10a	0 万円/10a	0 %

【今後の課題】

経費は大きく削減できるが、品目を変えることにより販売額も大きく減少するので、高品質果実生産を心がけたい。しかし、中晩柑品種の適正な着果量等の栽培技術についてはまだ不明な点が多く、検討し、指導していく必要がある。

【問い合わせ先】

愛知県東三河農業普及指導センター 電話：0532-63-3529

